



次世代北信がんプロ オンコロジーセミナー

第14回

Next generation Hokushin cancer professional

Oncology Seminar

講演 1

「臨床研究と治験」

臨床現場や研究の場でよく聞く「臨床研究」と「治験」ですが、これらがどのような点で違いがあるのかについてご存じでしょうか。

本講演では、両者の目的や位置づけ、ルールの違いを中心に、実務に関わるCRCの視点から解説させていただきます。

皆さまが研究に関わる際に押さえておきたい基本となるポイントをお伝えいたします。

信州大学医学部附属病院
臨床研究支援センター

臨床研究コーディネーター

宮澤千夏



講演 2

「アカデミア創薬 ～臨床研究医にできること～」

臨床から生じた課題をテーマに基礎研究に取り組んでいる大学院生の皆さん、その成果を少しでも診断や治療に役立たせたいと思っているはずです。大学のシーズが実用化・社会実装されるために重要なことは、必ずしもハイインパクトな雑誌に載ることではありません。シーズを臨床開発する権利が確保されていること、臨床試験に向けて正しい方向に準備が進められていること、臨床開発のための資金が確保されていることが必要です。

本講演では、シーズの知財化、治験までの創薬プロセス、資金調達の例をご紹介します。

信州大学医学部 小児医学教室

教授 中沢洋三



大学院生・がん診療連携拠点病院
地域がん診療推進病院等の
医師・薬剤師・看護師・診療放射線技師
臨床検査技師など医療スタッフの皆さん

開催日時

2026. 1.29 Thu

18:00-19:30

(ZOOMによるオンライン開催)

参加希望者は1月27日(火)までに

下記のURLまたはQRコードから

お申し込みください。

【参加申込フォーム】



<https://forms.gle/waeExefP7cZqhK5Q7>

問い合わせ先

次世代北信がんプロ事務局

〒920-8640 石川県金沢市宝町13-1

TEL : 076 (265) 2888

E-mail : gpro@adm.kanazawa-u.ac.jp

HP : <https://gan-pro.net>